



成東小学校入口・辺田1号橋

問 辺田1号橋は橋幅が狭く、通行する車は譲り合いをして渡っており、地域からは橋の拡幅の要望書が出ていますが、市の見解を伺います。

答 建設環境部長 この市道は、重量制限の規制や、橋側面には水道管等が布設されているため、現状での架け替えは容易ではありません。

現在、構想がある成東川の整備に合わせて、規制への対応を踏まえた橋の架け替えが計画に盛り込まれるものと考えています。

問 成東川を整備する構想の内容と、工事箇所の優先順位を伺います。

答 産業振興部長 農業用の用排水路として、国の補助金を活用しながら整備する方向で検討しています。

優先順位については、成東川の他の地域にも工事の必要箇所がありますので、緊急性を地域や関係者と確認しな

から検討していきます。

問 成東小学校で火災等が発生した場合、子供たちの安全が守れるのか心配する声がありますが、消火活動について伺います。

答 総務部長 山武郡市広域行政組合東消防署に確認したところ、警防計画書(消火活動のベースとなる計画)に基づき、校舎で火災があった場合は、東消防署の消防ポンプ車1隊がグラウンドにて活動を開始し、もう1隊がプール近くの消火栓から送水を行います。緊急時には、消防車の橋の通行も想定しています。

また、住宅密集地なので、近隣の消防署からも2隊の消防車両が出動し、活動を行う計画と聞いています。

高齢者の健康増進

問 本市で行っている高齢者の健康寿命を延ばす取組を伺います。

答 保健福祉部長 すこやか倶楽部や出張健康教室など、高齢者本人への働きかけだけでなく、高齢者本人を取り巻く環境や地域を含めての働きかけができるよう、筑波大学やシルバー人材センター、社会福祉協議会等の機関・団体と連携し、転倒骨折予防プロジェクトを推進しています。

問 あるグラウンドゴルフの団体から、地域によって、施設の使用料がかかる所とからない所があり、同じ

市民として不公平との声がありますが、内容を伺います。

答 教育部長 グラウンドゴルフの利用申請がある施設は、さんぶの森ふれあい公園のふれあい広場、松尾運動公園の陸上競技場、蓮沼野球場の3か所で、いずれも使用料がかかります。

ご質問の使用料のかからない所とは、成東総合運動公園の「ゆめ広場」と思われますが、ここは、公園施設として一般開放されているエリアのため、使用料の設定はありません。

問 仲間と体を動かすのが楽しいと思う一方で、物価高騰や独居になつた等の理由により、施設使用料の負担を重たく感じるとの声がありますが、運動公園等の使用料免除について、市の見解を伺います。

答 教育部長 使用料は、受益者負担の考え方から納めていただくものであり、その使用例として、高齢者団体が3時間利用した場合は、2分の1を減額した660円を徴収しています。

なお、この使用料は、公共施設の維持管理費等に充てています。

問 男女を問わず参加でき、地域の交流や参加者の安否確認も兼ねている、グラウンドゴルフの高齢者団体に対し、健康寿命を延ばす取組として、運動公園の使用料を免除できないのか伺います。

答 市長 高齢者団体への全額免

除の考えは、さんぶの森元気館や蓮沼交流センター健康増進室など、他の施設を利用される高齢者個人の使用料負担にも波及していきますので、受益者負担の原則をご理解いただきたく考えます。

防災訓練

問 蓮沼交流センターは、津波浸水想定地域に位置していますが、何メートルの津波を想定して防災訓練が行われているのか伺います。

答 総務部長 大津波警報が発令され、山武市に高さ10メートルの津波が来ることを想定した場合、蓮沼交流センター付近の浸水の深さは、3メートルから5メートル未満と想定しています。

よって、建物3階(高さ9.5メートル)より上の階へ避難する訓練を行っています。

問 海岸地域の住民の避難場所として、どこへ避難すればよいのか伺います。

答 総務部長 海岸からの距離や避難を開始するまでの時間、避難経路や交通状況により異なるため、一概に避難場所を限定できませんので、津波発生時には、自らの判断により行動していただくこととなります。

日頃から、徒歩避難や車両避難それぞれを想定し、ハザードマップ等で避難の目標を定めておくことが重要です。